

三保松原コレクション

Miho no Matsubara Curious Creatures Collection

クセのある生き物

～寄主を操る寄生バチ、台風の後に見える花畑～

アカスジクサカゲロウ

マツノマダラカミキリ (サナギ)



ツマグロヒョウモン



マツアワフキ (幼虫)

三保松原クセのある生き物コレクション

個性的な生き物たちを解説つき写真パネルで紹介します。

開館 9:00～16:30 年中無休・入場無料

主催 静岡市

共催 一般財団法人三保松原保全研究所 (写真・解説)

2022

5/21(土)～7/18(月)

 みほしるべ

MIHO 静岡市三保松原文化創造センター

SHIRUBE Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center

〒424-0901

静岡市清水区三保 1338-45 ☎054-340-2100

✉ mihoshirube@city.shizuoka.lg.jp

<https://miho-no-matsubara.jp/>



※最新の開館情報は HP をご確認ください。



数百kmを移動する“旅する蝶”ウラナミシジミ



本当に絶滅危惧種!?たぐいましい繁殖力 ハマネナシカズラ

三保松原コレクション

Miho no Matsubara Curious Creatures Collection

クセのある生き物

～寄主を操る寄生バチ、台風の後に見える花畑～

三保松原には、独特な個性を持った生き物が数多く生息しています。今回は、「クセのある」という切り口で、昆虫、植物など27例を紹介いたします。これらは三保松原に生息・分布する膨大な生物のごく一部に過ぎませんが、当展示を通じて、松原の豊かで奥深く、また常に変化している生態系の一面を知って頂ければ幸いです。



盗蜜の常習犯 キムネクマバチ



松葉の先端が好き! アカスジクサカゲロウ



自分でつくった泡に隠れる マツアワフキ(幼虫)

会期中のイベント

●松原の植物観察会

「羽衣の松」周辺で、松原に生育する植物を観察します。
※雨天時は室内で講演会を開催します。

【日時】7/3(日) 10:00～12:00

【場所】みほしるべ2階会議室集合

【講師】早川宗志氏

(ふじのくに地球環境史ミュージアム准教授)

【定員】15名(無料)※小学校3年生以下保護者同伴

【申込】電話で市コールセンター ☎200-4894へ

(6/2(木) 8:00～・申込順)

※新型コロナウイルスの影響により、予定が変更になる場合があります。

イベントの最新情報は公式HPをご覧ください。

入館の際は、マスク着用・手指の消毒等にご協力ください。

●クセのある生き物クイズラリー

みほしるべの展示を見て、松原の昆虫や植物に関するクイズに挑戦しよう!

参加者には名勝指定100周年記念はがきをプレゼントします!

【日時】企画展開催期間中の土日祝日

各日 15:00まで随時受付

【場所】みほしるべ1階総合案内

【定員】各日20名(無料、先着順)

【申込】不要、当日直接会場へ

●プチ松原保全研修

【日時】●三保松原の小さな花を見てみよう

6/18(土)

●マツノマダラカミキリを観察しよう

7/16(土)

各日 11:00～12:00、13:00～14:00

【場所】みほしるべ前広場(雨天みほしるべ内)

【定員】各日20名(無料、先着順)

【申込】不要、当日直接会場へ



イベント情報はこちら



開館 9:00～16:30

年中無休・入館無料

ミュージアムショップあり

【JR】

清水駅から三保方面行きバス約25分

「三保松原入口」下車徒歩約15分

【静岡鉄道】

新清水駅から三保方面行きバス約20分

「三保松原入口」下車徒歩約15分

※土日祝日のみ「世界遺産三保松原」行きのバスが運行します。

バス停からみほしるべまでは徒歩数分です。

【車】

清水ICから約25分

静岡ICから約35分

日本平久能山スマートICから約25分

(駐車場173台)

音声ガイドを使ってもっと三保松原を楽しもう!



松原の保全活動に参加してみませんか?

詳細はこちら→

